

高校生によるふれあい出前非行防止教室 【土佐地区】

土佐地区少年警察ボランティア協会、土佐警察署等は、12月13日(水)に、土佐市立高岡中学校で地元高校生による非行防止教室を開催しました。

この取組は、高知県立高岡高等学校の生徒が主体となり、土佐地区少年警察ボランティア協会等が協力する形で、土佐市内の小・中学校で毎年実施されています。

今年のテーマは、「携帯電話(スマートフォン)への依存・犯罪被害の防止について」。この日の授業に備えて、高校生は入念な打ち合わせと練習を重ね、大勢の後輩たちを前にしての講義という初めての経験に緊張しながらも、全力で取り組みました。

高岡中学校3年生も、先輩たちの熱の入った講義を熱心に聴講していました。



パレードで 被害者支援を呼びかけ

12月1日(金)、認定NPO法人こうち被害者支援センター主催による啓発パレードが、帯屋町アーケードで行われました。

こうち被害者支援センターでは、毎年12月1日に被害者支援への協力を呼びかけるイベントを開催しています。

パレードには、こうち被害者支援センターを始めとした関係機関のほか、県警音楽隊や県警マスコット「ポリンくん」「ポーリーちゃん」も参加。音楽隊の演奏に合わせてパレードしながら、通行する方々に啓発物を手渡し、被害者支援への協力を呼びかけました。



車の運転中に大地震が発生したら!?

— 安全性を高める対処法 —

◎自動車の運転中に大きな地震が発生した場合、下から突き上げられるような感覚があったり、ハンドルが取られたりして、運転が困難になります。



- 運転中に揺れを感じたときは、**ゆっくりと減速**し、あわてず**左側に停車**しましょう。
- ただし、トンネルの出入口付近など、**崩落の危険がある場所**は**避けて**停車しましょう。
- やむを得ず道路上に駐車する場合でも、**できるだけ左側に寄せ、ハザードランプを点灯**して駐車し、**キーを付けたまま**にして避難してください。

- 停車後は、**エンジンを停止**して**ハザードランプを点灯**し、車内のラジオなどで**地震情報**や**交通情報**を収集して、状況の把握に努めましょう。
- **車を置いて避難**する場合は、できるだけ**道路外に駐車**するようにしてください。



■くらしネットkochi編集・発行者
高知県文化生活スポーツ部県民生活・男女共同参画課

■安全安心まちづくりニュース 編集・発行者
高知県安全安心まちづくり推進会議

■お問い合わせ先
高知県文化生活スポーツ部県民生活・男女共同参画課
〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2番20号
TEL 088-823-9653 (くらしネットkochi) FAX 088-823-9879
088-823-9319 (安全安心まちづくり)
E-mail:141601@ken.pref.kochi.lg.jp